



# みやぎの「イイね」と通信

年1回発行

## “新たな魅力と賑わいあるまちづくり”に向けて



みやぎの区民協議会  
会長 松坂 卓夫

私たちの住む宮城野区は、楽天モバイルパーク宮城や仙台商みの杜水族館などの大規模集客施設が多く立地し、榴岡天満宮、岩切城跡などの歴史的資源にも恵まれています。緑豊かな榴岡公園では、昨年は3年ぶりに「みやぎの・まつり」が、今春は4年ぶりに「桜まつり」が開催されるなど、徐々にコロナ禍以前の日常が戻ってきました。また、再開発により発展めざましい仙台駅東口エリアでは、「X橋」のあった場所に公園が整備され、複合商業ビル「ヨドバシ仙台第1ビル」のオープンにあわせ、ペDESTリアンデッキの拡張やバスベイが整備されるなど、地域住民の憩いの場としても、東北の玄関口としても新たな賑わいを見せております。

私達も、これらの都市基盤や豊かな地域資源を活かし、区民の皆様、事業主の方々と共に連携を図りながら、新たな魅力と賑わいあるまちづくりに向けて、取り組んでいきたいと思っております。

みやぎの区民協議会は、「区民一人ひとりの創意と参加により、やすらぎと希望をともに感じることのできる宮城野区をつくること」を目的に平成5年に発足しました。商工・農業・福祉・文化・スポーツなど区内の様々な団体が構成され、現在98団体が登録されています。

今後も引き続き、各団体からのご意見を活かした幅広い視野でのまちづくり活動に取り組むとともに、区民の皆様の積極的なご参加・ご協力をいただけるようより一層の努力をまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

### 令和5年度の活動

#### ○みやぎの区民協議会総会

令和4年度の事業報告および令和5年度の事業計画について事務局より説明があり、承認されました。  
5月30日(火)

#### ○第23回みやぎの区民活動表彰式

区内でまちづくり活動に貢献された個人・団体を表彰しました。  
7月13日(木)

#### ○シンポジウム代替企画

シンポジウムの代替企画「小中学生向けパラSPORTS・キャップハンディ体験会」を開催しました。  
8月17日(木)

#### ○第33回みやぎの・まつり

今年は4年ぶりに、露店が復活し、会場内での飲食も楽しめます。当日はステージ発表、警察・消防車両の展示、花の模擬せり、子どもたち向けのアスレチックコーナーなどを予定しています。  
11月5日(日)

#### ○第15回みやぎの大緑会

区民の「緑」づくりを目的にイベントを開催する予定です。  
3月頃 予定

## みやぎの★まちづくりNEWS

### JR仙台駅東口がますます便利に!

JR仙台駅東口に複合商業ビル「ヨドバシ仙台第1ビル」が6月2日にオープンし、ビルの建築にあわせて、ペDESTリアンデッキが1.4倍に拡張、高速バスベイの新設、JR仙台駅と宮城野通を結ぶ上空通路が整備されました。



### 夏まつり仙台すずめ踊りが開催されました

第19回夏まつり仙台すずめ踊りが7月29・30日に開催されました。今年度は、4年ぶりに宮城野通の中央分離体を撤去して踊る「大流し」も完全復活。2日間に延べ約65組(約2,000人)の祭連(ますら)がすずめ踊りを披露しました。



## 協賛いただいた企業等御芳名 令和4年度 敬称略・五十音順

区民協議会の事業実施のために活用させていただきました。

- KIRIN 社会医療法人 康陽会中嶋病院
- 株式会社 斎テント 幸町南学区連合町内会
- 松栄不動産株式会社 仙台市宮城野区連合町内会長協議会
- 株式会社 高工
- 中城建設株式会社
- 日誠工業株式会社
- 株式会社 NIWAYA 吉田設備工業株式会社

- 株式会社有坂会計 株式会社石千工業 大垣電機株式会社仙台営業所 株式会社環境プランニング 後藤工業株式会社
- 幸町学区町内会連合会 三和シャッター工業株式会社 諏訪設備株式会社 仙塩道路興業株式会社 仙台アスコン株式会社
- 仙台いわきライオンズクラブ 仙台駅東口商工業協同組合 仙台ガス設備工事株式会社 仙台土木建築工業株式会社
- 有限会社高野造園 株式会社高橋生花舗 中央管工業株式会社 鶴ヶ谷地区町内会連合会 株式会社寺沢電設
- 東北エコシステム株式会社 株式会社東北造園 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス 株式会社行方植物園
- 日本ビルコン株式会社 株式会社ニュークリーン 原町地区連合町内会 株式会社堀田電業社 有限会社ミドリ企画
- 守屋木材株式会社 株式会社ユアテック 株式会社若生設備工事

- 株式会社アームズ東日本 IOC(岩切おもしろ倶楽部) 旭化学工業株式会社 岩切地区町内会連合会 株式会社ウェスト工房 株式会社エス・ケイ・ディ 有限会社加藤紅萩園
- 株式会社加納工業所 環境設備工業株式会社 菅野造園株式会社 菊田陶業株式会社 旭日電気工業株式会社 有限会社興洋建設 株式会社サイコー 株式会社サクライ
- 株式会社サン道路サービス 株式会社七十七銀行 新田学区連合町内会 仙新設備工業株式会社 仙台ガス水道工業株式会社 一般社団法人仙台歯科医師会 仙台市ガス局
- 仙台市建設職組合 社会福祉法人仙台市社会福祉協議会宮城野区事務所 仙台東地区安全運転管理者会 仙台東地区安全運転管理者事業主会 仙台東地区防犯協会連合会
- 泰誠機械工業株式会社 高砂地区町内会連合会 鷹野建設株式会社 タマヤ電気株式会社 ツネマツガス株式会社 燕沢学区町内会連合会 株式会社テラテック 株式会社ニーズ
- 西山学区町内会連合会 株式会社秋野工務店 長谷川建設株式会社 東仙台学区町内会連合会 北菱冷熱株式会社 柊江学区町内会連合会 株式会社丸鹿 株式会社みぞい
- 特定非営利活動法人MIYAGI子どもネットワーク 有限会社みやぎ造景 株式会社宮城テレビ放送 宮城野一丁目親和会 宮城野区民生委員児童委員協議会
- 宮城野区老人クラブ連合会 宮城野地区町内会連合会 宮城野地区保護司会 妙法産業株式会社 株式会社ミライト・モバイル・イースト 株式会社明和 両金電気工事株式会社

みやぎの区民協議会事務局 (宮城野区役所まちづくり推進課内)

〒983-8601 仙台市宮城野区五輪2-12-35 Tel 291-2173 Fax 291-2371



名義後援: 区民の手作りによるまちづくり活動等に対して名義後援を行います。会員登録: 会の目的に賛同し、宮城野区を中心として活動する団体の登録を募集しております。

発行/令和5年10月1日 編集/みやぎの区民協議会広報委員会

## トピックス

### 「X橋」を知っていますか? - X橋物語 -

X橋保存会 小原 夫美雄

X橋(宮城野橋)は、大正9年(1920年)8月1日に開通しました。明治20年(1887年)に日本鉄道会社の路線(現在の東北本線)が開通すると、次第に鉄道停車場の混雑が生じ、名掛丁踏切は「開かずの踏切」となりました。

解決策として、架橋方式を採用することが決定されたものの、元寺小路と名掛丁のいずれの通りに架設するかで議論が紛糾。結局、2つの通りの間を通す案で決着し、その形から「X橋」と呼ばれるようになりました。道路には白御影石が扇状に敷き詰められ、レンガで彩られた橋脚は、大正モダンを彷彿とさせるものでありました。

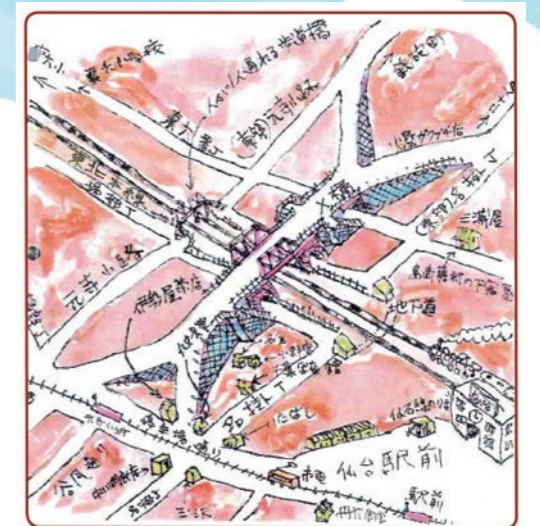
平成26年(2017年)7月、X橋(旧宮城野橋)はその役割を終え、惜しまれながら撤去されました。

平成29年3月、新宮城野橋が完成し、「渡り初め」を盛大に行った時の実行委員会のメンバーが主体となり、X橋の歴史を後世に引き継ぐX橋保存会を結成しました。保存会の主催で、仙台市文化遺産活性化事業として、X橋に関連する様々な内容の「X橋物語講座」を12回開催しました。

そこから生まれた事業の一つがX橋の橋桁を使ったモニュメントの制作です。このモニュメントは、X橋の跡地に開園した「X橋車通元寺小路公園」に設置され、今年の5月14日に高橋仙台市副市長、武山宮城野区長をお迎えし、盛大に除幕式を行いました。

X橋は、私たちにとって生活の場そのものでした。そのX橋の文化遺産を後世に伝えるためのハード事業(X橋モニュメント制作)は一区切りがつき、もう一つのソフト事業として進めているX橋物語の本づくりに関しては、今年度中の完成を目指しています。

X橋車通元寺小路公園は、仙台駅から一番近い立地にあります。様々なイベントを開き、世代を超えた市民が集う憩いの場にするのが、私たちの今後の目標です。「X」には、無限の可能性が広がります。



X橋俯瞰図(作/小野公延)



公園に設置されたX橋モニュメント

# 3年ぶりにみやぎの・まつりを開催しました!



## みやぎの・まつり実行委員会 委員長 守屋 優

「みやぎの・まつり」は、区民のふるさと意識の醸成や、活動の成果を発表する場が少ない市民団体に、多くの市民が訪れるおまつりの中で発表できる機会を提供することで、活動の活発化および育成を図ることを目的とした区民手づくりのおまつりです。

令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見送らざるを得ませんでしたが、令和4年度は、感染症対策を実施したうえで3年ぶりにまつりを開催することができました!

新型コロナウイルス感染症対策を徹底した結果、中止となったコーナーもありましたが、消防車やパトカー、自衛隊の車両展示などを行う防火防災・防犯・交通安全コーナーや、県内外の市町村の特産物を購入できるコーナー、宮城野区にまつわるクイズを出題し区民の皆さまに答えていただく企画など多種多様なコーナーを、コロナの制限がある中で工夫をしながら企画・運営しました。3年ぶりに初めてコロナ禍での開催ということで、実行委員も手探りで準備をすすめておりましたが、当日は天候にも恵まれ、まつりを待ち望んでいた多くの皆様にご来場いただくことができました。来場者の方を対象としたアンケートでも、久々にまつりに参加することができて楽しかったという好評の声

を多くいただくことができました。

令和5年度の「みやぎの・まつり」は、11月5日(日)9:40~15:00に榴岡公園で開催予定です!今年は、コロナ禍以前の形式に戻したまつりを予定しており、露店コーナーやポッポ列車など昨年中止としていたコーナーも復活させ、さらに楽しいおまつりにできるよう準備を進めています。皆様のご来場お待ちしております!



華麗なフラダンス



人気の消防車両



宮城野ウルトラクイズ!

# キラキラ☆みやぎのっ子

## 宮城野区中央市民センター事業紹介

宮城野区中央市民センターでは、小学校と連携した事業「町の未来をえがこうプロジェクト」を実施しています。この事業は、市民センター職員が地域の魅力や課題、特色のある取り組みなどの情報を児童に提供して「まちづくり」のアイデアを考えてもらい、市民センターや関係団体の協力によりそのアイデアを実現していくものです。学校の授業づくりに地域が参画する機会を創出することを目的としています。学校と地域のコーディネート役は、小・中学校から宮城野区中央市民センターに出向している3名の社会教育主事が担当。令和4年度は、4つの小学校と連携しました。



地域の皆さんに5年生が榴岡公園活用のアイデアをプレゼン!

榴岡小学校では、5年生が「榴岡公園」を活用した地域活性化のアイデアを考えました。児童は榴岡公園を「憩う場」「ふれあいの場」「自然を感じる場」と考え、キッチンカーのカフェスペースの設置、植物クイズやスタンプラリーの実施などを提案しました。それらの提案を実現するために、仙台駅東まちづくり協議会や学校支援地域本部、父母教師会などの地域団体で話し合いを重ね、「見せよう!榴岡の地から(力)」と題した地域イベントを、児童と一緒に作り上げました。



アイデアの実現に向け、多くの大人が協力!



イベント当日は、約60人の児童が運営に参加

# 活動報告

## 第14回みやぎの大縁会

区民のご縁づくりを目的とした「みやぎの大縁会」。令和4年度は、「なぜ被災地で幽霊や夢を考えなければならないのか」をテーマに、関西学院大学社会学部教授 金菱清氏による講演をいただきました。

幽霊や夢という一見非現実的とも思えるテーマに対し、学問的にアプローチする金菱氏の講演は非常に興味深く、考えさせられる内容でした。参加された方はそれぞれに心に残るものがあったようでした。

(令和5年3月4日)



## 第23回みやぎの区民活動表彰式

第23回を迎える今回は、40代から80代までの幅広い世代において、防災・福祉・環境美化をはじめ、高齢者の生きがいづくりや地域の賑わい創出などの分野で活躍されている個人10名と5団体が受賞されました。

今年は前年度に続き、受賞者の方だけをお招きして宮城野区中央市民センター体育館にて表彰式を行いました。8名の受賞者の方が出

席され、表彰後にみやぎの区民協議会会長、活動表彰の選考委員長、区長・副区長などを交え、活動内容を紹介していただきました。受賞者の方から活動のきっかけや熱い思いをお伺いすることができ、皆様の地域への愛着や地域の課題解決に対する使命感がひしひしと伝わってきました。

(令和5年7月13日)



【個人の部】 相澤卓哉 / 石川和男 / 大友紀子 / 小澤恵子 / 小野哲男 / 甲斐勝代 / 片平純子 / 佐久間耕一 / 佐藤正夫 / 仙石美代子

【団体の部】 元気いききクラブ清水沼 / 地域の美化を促進する鶴ヶ谷会 / 鶴南元気会 / 南蒲生まちおこし会 / らら楽竹クラブ

(敬称略・50音順)

## シンポジウム代替企画

身体の不自由な方への理解を深め、思いやりの心を培い、みんなが暮らしやすい地域づくりを考えるきっかけをつくることを目的とした小・中学生向けの「パラスポーツ・キャップハンディ体験会」を開催しました。当日は約40名の小中学生に、ブライントennisやポッチャなどの4つのパラスポーツと、手話や車いすなどの3つのコーナーを体験してもらいました。

(令和5年8月17日)



## 地域はっぴい子育てプロジェクト

市内でも出生率が高く、子育て世帯の転入者も多い宮城野区。本協議会の子育て支援部会では、児童館などの協力のもと、子育てに関する情報交換や自分自身を見つめ直す気づきの機会を提供するワークショップ「ママらいふ手帳活用講座」をミニ版という形式で10回開催しました。

昨年に引き続き、親子の絆を深めるための「わらべうたのふれあひあそび」動画を作成しwebで情報発信をするとともに、新しい取り組みとして、コロナ禍で外出を自粛しがちでも子育てを楽しめるようにと「手作りおもちゃ(でんでんだいこ)」や「子育て支援センターの写真付案内パンフレット」を作成し、「ママらいふ手帳」に添えて配布しました。

♪活動内容及び「わらべうたのふれあひあそび」動画はこちら♪



「ママらいふ手帳」と一緒にお配りしているでんでん太鼓の遊び方を説明します

## ~地元学冊子販売中~

自分たちが住む地域をよくするために「歩いて・見て・聞いて・調べて」地域の魅力を再発見していく「地元学」。

その活動の記録を地域ごとに冊子にまとめて販売しています。神社の今昔、地名の由来、石碑が立った経緯、今はない駐車場の話、今も続く商店の話など、生活者の視点から地域を観察した記録が満載です。

ぜひ一度、お住まいの地域の冊子を手にとってご覧ください。

【販売場所】 宮城野区役所4階 まちづくり推進課 / 宮城野区文化センター / 仙台市歴史民俗資料館

対象地域や販売価格の詳細は、下記の2次元コードから、ホームページでご確認ください。

